



令和7年9月号
京都市立御室小学校 校長 若本 好白
TEL 462-0008 FAX 462-0199
E-mail: omuro-s@edu.city.kyoto.jp

★御室小学校のホームページは、PCでも携帯電話・スマートフォンでもご覧いただけます。

学校教育目標 「しなやかに がんばる 御室っ子」
人権目標：9月 『感謝の気持ちを伝えよう』



2学期スタート ～ 御室っ子たちの未来にむけて ～

夏休みが終わり、2学期がスタートしました。静かだった校舎や運動場は、子ども達の声や遊ぶ姿でいつも通りの活気があふれています。

さて、「教育は子ども達の未来を築いていく」尊いものだと思っております。子ども達の未来を築く上で、2学期も遠足や社会見学、運動会などいろいろな教育活動を経験します。いろいろな経験を通して、子ども達の成長を認め、育みながら、保護者の皆様、地域の皆様と一緒に感動を共有したり、子ども達の未来をみすえたお話をしたりすることを楽しみにしております。

2学期からタブレットが新しくなります。慣れるまでに時間はかかりますが、子ども達の困りや課題解決につながるツールとして、必要に応じて活用していきます。使用内容や使用頻度については、学年に応じたものとなりますが、子ども達の成長につながることを目的として、取組をすすめていきます。

夏休み中の大きな事故などについて、今のところ聞いておらず、保護者の皆様をはじめ、地域の見守り活動、PTAのパトロール活動、その他各種団体、地域の皆様が、子ども達の安全のためにご尽力いただいたおかげです。ありがとうございました。さらに、地域委員の皆様の世話になり、早朝よりラジオ体操をしていただきました。新学期にむけて生活習慣を整える機会となり、ありがとうございました。

これからも子ども達一人一人の成長を願い、期待しながら、教職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力を今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

校長 若本 好白

<御室ふれあい秋まつりについて>

9月6日(土)【予備日：7日(日)】午後4時30分～午後8時30分の時間帯に、御室ふれあい秋祭りが実施されます。たくさんの地域の皆様、保護者の皆様、関係者の皆様のご尽力で、今年度も実施にいたることとなりました。この機会に、ぜひ地域の交流を深めたり、楽しい思い出をつくりたいと思います。



<9月11日(木)の授業参観などについて>

暑さが続く中ではありますが、日ごろの子ども達がうけている授業の様子をご覧いただきたく、下記の時程で、授業参観を実施いたします。あわせて、家庭教育学級も行います。ご来校をお待ちしています。

授業参観(5校時 13:30～14:15).....3組、1～6年(場所：各教室)

家庭教育学級(14:30～15:30).....参加希望者(場所：ふれあいサロン)

5年 花背山の家宿泊学習説明会(15:45～16:15)・・・5年生保護者(場所：ふれあいサロン)

日	曜	9月 主な行事予定 ※諸事情により、予定が変更される場合があります。	保健・PTA・地域・その他
1	月	ひらがな教室	青色自転車パトロール隊 発育測定・視力検査(4年) 部活動(ソフトテニス・バレーボール)
2	火		発育測定・視力検査(3年)
3	水	放課後まなび教室の実施日は、まなび教室から配布されている参加カードを確認してください。	フッ化物洗口 発育測定・視力検査(2年) 部活動(お茶クラブ)
4	木		学校見守りの日 発育測定・視力検査(1年)
5	金	お話の会(1年・3組) SC 5・6年委員会活動(完全下校)	発育測定・視力検査(3組) 19:00～PTA 実行委員会(会議室)
6	土		16:30～20:30 御室ふれあい秋祭り
7	日		御室ふれあい秋祭り【予備日】
8	月	ひらがな教室	部活動(陸上・卓球)
9	火		
10	水	銀行振替日	フッ化物洗口
11	木	オムロワールド 完全下校 授業参観・家庭教育学級・5年 花背山の家宿泊学習説明会	学校見守りの日
12	金	たてわり活動 4～6年クラブ活動(完全下校) SC	
13	土		
14	日		
15	月	敬老の日	
16	火		
17	水		フッ化物洗口
18	木	避難訓練(不審者対応) ALT 5・6年 運動会係活動1回目・完全下校	学校見守りの日
19	金	お話の会(3年) SC	
20	土		青色自転車パトロール隊
21	日		
22	月	ひらがな教室	部活動(ソフトテニス・バレーボール)
23	火	秋分の日	
24	水	5・6年 運動会係活動2回目・完全下校 ALT	フッ化物洗口 部活動(お茶クラブ)
25	木	完全下校	学校見守りの日
26	金	全学年5時間授業・完全下校 SC お話の会(2年)	
27	土		
28	日		
29	月	ひらがな教室 5年 花背山の家宿泊学習事前健康診断(希望者)	部活動(陸上・卓球)
30	火		



【9月 授業参観】

下記に9月11日(木)の授業参観の内容をお知らせします。たくさんのご来校をお待ちしています。

5校時(13:30~14:15)……どの学年も各教室で道徳科の授業を行います。

＜価値項目＞	＜教材＞
3組 感謝	「おせわになっているひと」
1年 礼儀	「きもちのよいあいさつ」
2年 礼儀	「おむろあいさつ」
3年 伝統と文化の尊重	「西村さんと桜の木」
4年 伝統と文化の尊重	「御室嵐電調査隊」
5年 よりよい学校生活	「ぼくのやくわりと地域を走る嵐電」
6年 伝統と文化の尊重	「御室小学校」



*家庭教育学級(14:30~15:30)……参加希望者

＜内容＞『子どもとの対話を通して気づく心』

講演者:御室小学校 スクールカウンセラー 宇野 浩晃

【運動会 10月15日(水)＜予備日:17日(金)＞】

今年度は、午前中に全学年で実施する予定です。一体感のある温かい運動会にしていきたいです。
なお、諸事情により、予定時刻や内容等が変更される場合があります。

現時点での時程は以下の通りです。詳細なプログラム等は、後日配布いたします。

8:45~9:00	開会式
9:00~9:10	応援合戦
9:10~9:50	徒競走(各学年)
9:50~10:30	全校種目
10:30~11:50	競技・演技(各学年)
11:50~12:00	閉会式

※給食はありますので、お弁当のご用意は必要ありません。



【10月 主な行事予定】*諸事情により、予定が変更される場合があります。

3日(金)	5・6年 委員会活動(完全下校)
5日(日)	御室区民運動会＜予備日:12日(日)＞
7日(火)	オムロワールド たてわり活動
10日(金)	4~6年 クラブ活動(完全下校)
14日(火)	5・6年 運動会前日準備(完全下校)
15日(水)	運動会(後日詳細を配布)＜予備日①:17日(金) 予備日②21日(火)以降順延＞
24日(金)	全学年5時間授業・完全下校
25日(土)	6年 陸上競技記録会・持久走記録会
28日(火)~30日(木)	5年 花背山の家宿泊学習
《お話の会 読み聞かせ実施日・学年》	
24日(金) 6年	31日(金) 4年



【令和7年度 全国学力・学習状況調査(6年生)の結果と考察について】

【国語科】

多くの問題で全国平均や京都府平均を上回る正答率でした。特に「我が国の言語文化に関する事項」では、正答率が92.2%と非常に高く、全国平均(81.2%)や京都府平均(82.4%)を上回っています。また、「情報の扱い方に関する事項」でも正答率75.0%と高く、児童が情報を整理し、関係付けて理解する力が育まれていることが伺えます。「思考・判断・表現」に関する問題でも、平均正答率が69.1%と全国平均(63.8%)や京都府平均(66.2%)を上回っており、児童の思考力や表現力がしっかりと育まれていることが分かります。一方で課題は、「読むこと」に関する問題で、平均正答率が65.2%と他の領域に比べてやや低く、記述式問題では無回答率が高い傾向も見られました。特に「資料を読み返して言葉の変化について自分が納得したことをまとめて書く」問題では、無回答率が6.3%あります。改善策としては、文章の構成や要旨を捉える力を育てるために、複数の資料を比較しながら読み取る活動や、書く前に話し合って考えを整理する活動を取り入れることで、記述力の向上を図っていきます。

【算数科】

全体的に全国平均や京都府平均を上回る正答率でした。特に「図形」に関する問題では、平均正答率が66.0%と全国平均(56.2%)や京都府平均(59.2%)を上回っています。例えば、「平行四辺形の作図」では正答率が71.9%、また「角の大きさの理解」では79.7%と高い成果が見られました。「思考・判断・表現」に関する問題でも、平均正答率が55.4%と全国平均(48.3%)を上回っており、児童の論理的思考力が育まれていることが分かります。一方で課題は、「分数の理解」に関する問題で、正答率が低く、無回答率が高い傾向が見られました。例えば、「数直線上の分数を記述する」問題では正答率が23.4%、無回答率が14.1%と全国平均(7.8%)を上回っています。改善策としては、分数の意味や数直線の活用を日常生活の場面と結びつけて学習することで、児童が具体的なイメージを持って理解できるようにします。また、ねばり強く問題に取り組む態度を育てるために、ペアやグループでの話し合い活動を通して、考えを共有しながら解決する場面を増やしていきます。

【理科】

全体的に全国平均や京都府平均を上回る正答率でした。特に「地球を柱とする領域」では、平均正答率が70.1%と全国平均(66.7%)や京都府平均(68.4%)を上回っており、児童の自然現象に対する理解が深まっていることが分かります。「生命を柱とする領域」でも、正答率が66.8%と全国平均(52.0%)を上回っており、植物の構造や発芽条件などの理解がしっかりと定着していることが伺えます。さらに、「顕微鏡の操作技能」に関する問題では、正答率が76.6%と全国平均(45.6%)や京都府平均(51.8%)を大きく上回っており、児童が観察機器を適切に扱う力を身に付けていることが分かります。一方で課題は、「実験結果をもとに新たな疑問を見いだして記述する」設問で、無回答率が12.5%となり、全国平均(11.4%)や京都府平均(8.6%)を上回る結果となりました。改善策としては、児童が記述式問題に自信を持って取り組めるよう、実験後に気付きや問いを段階的に書く活動を取り入れるとともに、問いをつくる力を育む学習を進めてまいります。また、表現例の提示や話し合い活動などを通して理科の見方・考え方を働かせた表現力を高め、無回答率の改善につなげてまいります。

【児童質問紙】

成果として「ICT機器の活用」が挙げられます。児童の多くがICT機器を活用して学習を進めていることが分かりました。例えば、「自分のペースで理解しながら学習を進めることができる」と回答した児童は全国平均(31.0%)を上回る34.9%でした。また、「楽しみながら学習を進めることができる」と回答した児童も全国平均(46.6%)を上回る55.6%と高く、ICT機器を活用した学習が児童の主体的な学びを支えていることが伺えます。一方、課題として「学習の活用」が挙げられます。「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した児童は30.2%で、全国平均(35.5%)を下回っています。また、「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」という質問でも、「当てはまる」と回答した児童は33.3%で、全国平均(31.2%)とほぼ同程度でしたが、改善の余地があると考えられます。改善策としては、児童が学習内容を振り返る時間を充実させるとともに、学んだことを実生活の中で活用する場面を意識的に取り入れることが重要です。例えば、教科横断的な学習や、地域と連携した体験活動を通して、学びの意味や価値を実感できるようにしていきたいです。また、児童が自分の学びを言語化し、次の学習に生かす力を育てるための学習記録の工夫等も検討していきます。